

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	詳細点検
事務事業名	生涯学習推進	シート番号	A 一般事務事業 07-45
担当部署名	市民人権 局 男女共同参画推進 部 生涯学習 課	評価責任者(課長名)	立花

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	3	生活環境の充実と地域社会活動の推進	有	
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)					
	4	関連計画	堺市生涯学習支援計画				
5	事業実施の経緯	平成2年、国の生涯学習振興法制定に伴い、教育委員会に生涯学習担当課を設置し事業開始。生涯学習とは、一人ひとりが生涯を通じて主体的に行う学習活動であり、平成10年から生涯学習推進プランを策定。現在は堺市生涯学習支援計画(計画期間:平成28年度から平成32年度)に基づき、市民の主体的な生涯学習活動を支援している。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	市民、在勤、在学者			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	堺市生涯学習支援計画に基づき、生涯学習を通じた市民力の向上と、学びの力を通じて多様な市民が協力し合う持続可能なまちづくりを進める。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	生涯学習の振興に係る企画及び総合調整、調査研究、関係機関等との連絡調整のほか、下記の事業を実施。 1. 生涯学習まちづくり出前講座(講座数:97講座) 2. 生涯学習サポーター養成講座 3. 関西大学との地域連携事業 4. 生涯学習情報および市内で活動する生涯学習団体・指導者の情報提供 5. 電話・メール等による学習相談の実施 6. 生涯学習市民団体との協働事業 ◇情報誌ほっとの発行 ◇生涯学習市民講座の開催 ◇生涯学習交流まつりの開催(スプリングフェスティバル) ◇ボランティアスタッフによる学習相談			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他				

Ⅲ. 投入量

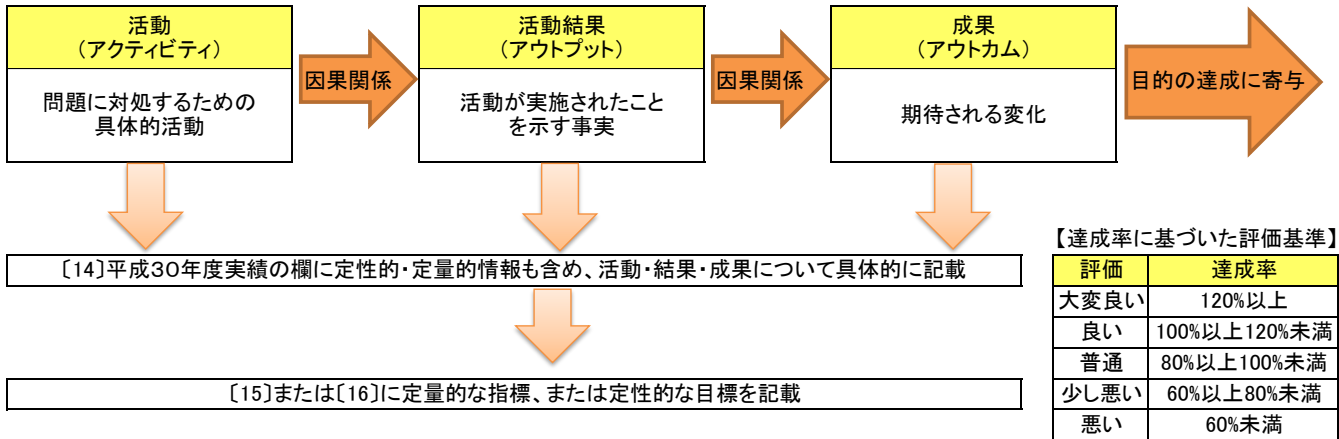
		項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	2,200	904	874	1,177	
		主な事業費内訳	報償費	千円	249	156	173	274
			印刷製本費	千円	165	211	271	300
			通信運搬費	千円	231	228	224	270
				千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円					
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円					
		市債	千円					
		その他()	千円					
		一般財源	千円	2,200	904	874	1,177	
12	人件費 (b)	千円	20,500	20,840	20,500	20,250		
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	22,700	21,744	21,374	21,427		

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	生涯学習推進	シート番号	07-45
-------	--------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	<p>14 堺市生涯学習支援計画に基づき、「生涯学習まちづくり出前講座」や「生涯学習サポーター養成講座」、「関西大学との地域連携事業」、「学習情報・学習団体・指導者情報の提供」、「学習相談」、「生涯学習市民団体との協働事業」等の取組を行い、生涯学習を通じた市民力の向上と、まなびを通じて多様な市民が協力し合う持続可能なまちづくりを進めた。 中でも、市職員が講師として直接出向き、本市の事業や施策の説明を行う「生涯学習まちづくり出前講座」では、延受講者数 10,492人が受講し、市政理解を深めるための身近な学習の機会として活用されている。 また、「生涯学習サポーター養成講座」では、生涯学習理論や堺の歴史・文化等に関する座学、生涯学習施設でのフィールドワークを含む全10回の講座を実施し、地域や職場、サークルなどで、講座の企画や運営、生涯学習活動の仲間づくりの支援など本市の生涯学習活動を支援していただくサポーターを養成した(修了者27人)。特に、同講座の修了生が設立したボランティア団体「堺市生涯学習交流サロン」の活動では、学びの成果を活かすため、「生涯学習市民講座」を企画・実施したほか、市と共催で市内で活動する生涯学習グループの発表の場として「堺市生涯学習交流まつり(スプリングフェスティバル)」を企画・運営するなど、同講座の受講を機に、多くの市民へ学びの成果を広げる活動を行い、市民の主体的な生涯学習活動が展開されている。</p>						
	15	生涯学習市民講座参加者数	人	平成28年度 目標値 3,500 実績値 3,495 達成率 100% 評価 良い	平成29年度 3,500 3,512 100% 良い	平成30年度 3,500 3,868 111% 良い	令和元年度 3,500
	算出方法・設定根拠など		堺市マスタープラン後期実施計画における目標値				
	16	生涯学習交流まつり(スプリングフェスティバル)などの協働事業参加者数	人	平成28年度 目標値 1,500 実績値 1,323 達成率 88% 評価 普通	平成29年度 1,500 1,886 126% 大変良い	平成30年度 1,500 1,353 90% 普通	令和元年度 1,500
	算出方法・設定根拠など		堺市マスタープラン後期実施計画における目標値				

業績の分析

17	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>スプリングフェスティバルは前年に比して参加人数が減少となっている。会場近くの深井小学校に手作りおもちゃ等のワークショップに関するチラシを配布するなど、大人だけでなく親子での来場を促す集客対策も引き続き行ってきた。しかし、開催日当日に激しい降雨があり、最寄り駅から距離があるソフィア堺が会場であったため、客足が伸びず、目標値の9割程度、前年度533人減の1,353人の参加者数となった。 しかし、本事業は出演団体も運営面に参加するなど、市民主体の事業となっており、市民の主体的な生涯学習活動を支援する本市の方向性に合致するものであり、本事業は学習成果を生かした市民の主体的な活動の広まり、ひいてはまちづくりへの参画を促すものであり、市民力の向上の観点からも有効性が高い事業であると考えられる。</p>
----	---

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。